

十二指腸腫瘍の治療のために受診経験のある
患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に対するご協力の御願い)

岩手医科大学内科学講座消化器内科消化管分野では、上記で入院された方の診療情報（カルテ情報）及び検査情報を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最新の注意を払って取扱います。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを望まない患者さん及びそのご家族は、その旨【お問い合わせ先】まで御連絡をお願いします。

研究タイトル

十二指腸非乳頭部上皮性腫瘍におけるクリスタルバイオレット染色拡大内視鏡所見の有用性に関する検討

1. 研究の対象

2002年12月1日から2018年7月31日までに当院で十二指腸腫瘍に対して内視鏡検査を受けられた方で治療として内視鏡切除もしくは外科的切除を受けられた69名の方。

2. 研究目的・方法

目的：十二指腸非乳頭部上皮性腫瘍におけるクリスタルバイオレット染色を用いた拡大内視鏡検査が腫瘍の良性と悪性の鑑別に有効であるかを明らかにする研究です。

方法：該当する患者さんの臨床情報を診療録より取得します。得られた情報は、個人が特定できない状態で使用させていただきます。

研究期間は倫理委員会承認日から2019年5月31日までを予定しています。

3. 研究に用いる資料・情報の種類

情報：内視鏡所見、性別、年齢、腫瘍発生部位、腫瘍肉眼型、病変径、組織型など

4. 研究成果の公表

研究の成果については第97回日本消化器内視鏡学会総会（平成31年5月31日開催）での学会発表および学術誌への論文投稿を行う予定です。

5. 研究費と利益相反

研究費

この試験は通常診療における後ろ向き研究であり、特定の検査や費用は発生しません。必要な研究費が発生した場合は内科学講座消化器内科消化管分野講座内研究費を用いる予定です。

利益相反

当研究の実施において研究者は本研究に関わる企業等から個人的及び大学組織的な利益は得ておらず、開示すべき利益相反はありません。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸 19-1

岩手医科大学内科学講座 消化器内科消化管分野

担当医師：鳥谷 洋右

電話番号：019-651-5111 内線 8205

Fax 番号 : 019-652-6664

研究責任者

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸 19-1

岩手医科大学内科学講座 消化器内科消化管分野

松本 主之

電話番号 : 019-651-5111 内線 2320

Fax 番号 : 019-652-6664